

諸口工事システムの開発導入による生産性向上の取組み

取組概要

■事業概要

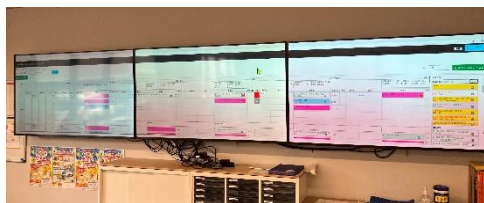
弊社が年間約13,000件受注する諸口（小口）工事（請負金額300万円未満）の管理業務では、従来、営業から工事部門への工事引継ぎをはじめ、工程管理・施工図書の作成・書類保管に至るまで、すべて紙の指示票や帳票を用い、担当者間で検印を回すアナログな運用が行われていた。この紙とハンコによるリレー式の業務フローは手間と時間がかかるうえ、完成した工事書類のファイリング・保管・PDF化といった付帯作業も多く、事務員の大きな負担となっていた。これらの課題を解消するため、工事の引継ぎから工程管理・現場記録・書類保管までをWEBシステム上で一元的に運用できる「諸口工事システム」を開発・導入し、ペーパーレス化と大幅な省力化を実現した。

■諸口工事システムの概要

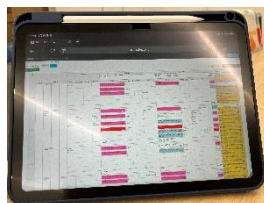
クラウドを基盤とした工事管理WEBシステム。社内基幹システムからの直接連携またはCSV取込で工事情報を一元管理し、二重入力を解消。営業から工事部門への引継ぎはシステム上の承認操作で完結し、紙の指示票・ハンコリレーを廃止した。施工工程表は直感的な操作でリアルタイム確認でき、自主点検表はスマートフォン・タブレットで現場入力が可能。工事情報・図面・写真・各種帳票はクラウドDBに一元保管し、紙ファイルの保管・PDF化作業が不要となった。

■事業所導入後の状況

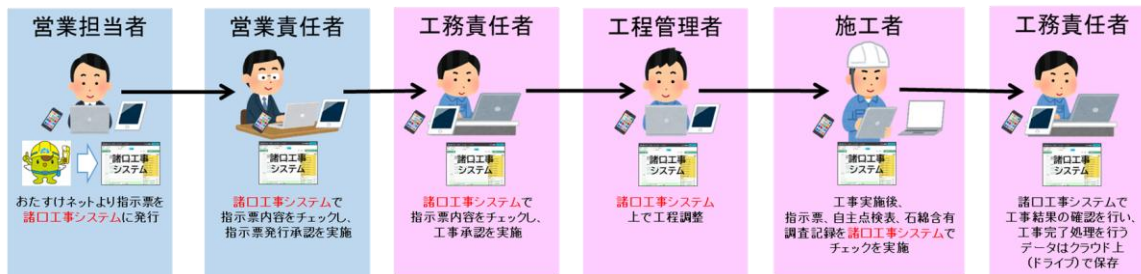
諸口工事の管理業務がすべてシステム上で完結するようになった。これまで紙の指示票やスプレッドシートで行っていた工程管理・引継ぎ・書類保管がデジタル化され、担当者がどこからでもリアルタイムに工事情報を確認・更新できる環境が整った。また、紙の印刷・ファイリング・書類のPDF化といった事務作業が不要となり、従業員がより付加価値の高い業務に集中できる体制が実現した。



モニターでの表示



タブレットでの表示



諸口工事システムを使用した業務フロー

営業から工務への引継ぎ、工程管理、施工図書の管理・保管、工事情報の確認・閲覧がシステム上で完結

得られた効果・今後の課題

●効果

業務効率化：工事管理にかかる事務作業が大幅に削減され、担当者の負担が軽減された。現在5事業所で年間155日相当の工数を削減（全事業所展開後は年間324日削減見込み）。
ペーパーレス化：工事書類の印刷・ファイリング・保管が不要となった。現在、4営業所でペーパーレスが実現し、年間約29,900枚の用紙を削減。（全事業所展開後は年間130,000枚削減見込み）
書類保管スペースの削減と業務のスリム化を実現した。
情報共有の迅速化：工事情報・工程・記録をリアルタイムに全員が確認できるようになり、部門間の連携がスムーズになった。

●今後の課題

順次事業所へ展開していく中で、システムへの抵抗感やITリテラシーの差異に対応するため、事業所ごとの運用定着を丁寧にサポートしていく必要がある。
各事業所の現場からフィードバックを継続的に収集し、実務に即した機能改善を続けていく。

【活用事業】

令和6年度

デジタル導入モデル支援事業補助金

企業概要

島根電工株式会社

設立：昭和31年4月

資本金：2億6,000万円

従業員：432名

所在地：島根県松江市東本町5-63

■電気設備工事、配電線工事、給排水衛生・空調設備工事、情報通信設備工事等